



平成28年6月23日

各位

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社
代表者 代表取締役社長 江里口 俊文
(コード番号9656)
問合せ先責任者 経理部長 寺田 尚文
(TEL 0968-66-2111)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年2月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(金額の単位：百万円)

平成28年12月期第2四半期連結業績予想数値の修正 (平成28年1月1日～平成28年6月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|--------------------------------|-------|------|------|------------------|-------------|
| 前回発表予想(A) | 3,800 | 70 | 45 | 25 | 円 銭 2.42 |
| 今回修正予想(B) | 3,100 | △120 | △130 | △100 | △9.67 |
| 増減額(B-A) | △700 | △190 | △175 | △125 | — |
| 増減率(%) | △18.4 | — | — | — | — |
| (ご参考) 前年実績 (平成27年12月期第2四半期) | 3,577 | 51 | 38 | 14 | 1.41 |

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|---------------------------|-------|-------|-------|-----------------|--------------|
| 前回発表予想(A) | 7,800 | 350 | 300 | 200 | 円 銭 19.35 |
| 今回修正予想(B) | 7,200 | 260 | 220 | 130 | 12.58 |
| 増減額(B-A) | △600 | △90 | △80 | △70 | — |
| 増減率(%) | △7.7 | △25.7 | △26.7 | △35.0 | — |
| (ご参考) 前年実績 (平成27年12月期) | 7,941 | 498 | 470 | 280 | 27.14 |

修正の理由

平成28年12月期第2四半期累計期間につきましては、3月までは九州の遊園地及び北海道のホテルで売上高が増加し好調に推移したものの、4月に発生した熊本地震による高速道路をはじめとした交通アクセスの大幅な規制や余震を警戒した旅行の手控えにより、集客の最重要期間であるゴールデンウィーク期間の個人客が大幅に減少し、相次ぐ学校団体・海外客の予約キャンセルも相まって、九州の遊園地、ホテル、ゴルフ場の利用者数が減少したため、売上高が前回発表予想を下回る見込みであります。

利益面でも、さまざまな分野において経費の見直しを進めてまいりましたが、売上高減少の影響が大きく、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を下回る見込みであります。

平成28年12月期通期につきましても、第2四半期累計期間の業績の状況も踏まえ、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、平成28年12月期通期の個別業績につきましては、今後の業績の動向を精査し、前期実績値との差異の開示が必要と判断された時点で公表する予定であります。

※上記業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づくものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | |
|---------------------|--------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回発表予想 | 4円00銭 | 5円00銭 | 9円00銭 |
| 今回修正予想 | 3円00銭 | 5円00銭 | 8円00銭 |
| 前期実績 (平成27年12月期) | 3円00銭 普通配当3円00銭 | 8円00銭 普通配当5円00銭 特別配当3円00銭 | 11円00銭 普通配当8円00銭 特別配当3円00銭 |

修正の理由

当社は、株主の皆様への配当を経営における最重要課題の一つと位置付けており、業績に応じた配当を行うことを方針としています。

この方針のもと、第2四半期及び通期の連結業績予想を修正したことを踏まえ、第2四半期末の配当につきましては、前回発表予想比1円減の3円とし、年間配当を1株当たり8円に修正させていただきます。

なお、期末の配当につきましては、交通アクセス面も徐々に回復し、また政府の観光面における支援策等も計画されていることから、今後の当社の業績も回復してくるものと予想しておりますので、今回は変更しておりません。

以 上